

平成29年度第2回群馬県周産期医療対策協議会 次第

日時：平成30年3月22日（木）

19：00～21：00

会場：県庁29階 294会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議事

- (1) 周産期医療に係る調査結果について
 - ① 周産期医療情報システム稼働状況等について (資料1)
 - ② 母体搬送に関する集計結果について (資料2)
 - ③ 新生児搬送に関する集計結果等について (資料3)
 - ④ 周産期死亡に係る調査結果について (資料4)

- (2) 周産期医療機関以外での分娩及びそのおそれがある場合の救急搬送フローについて (資料5)

- (3) 今後の周産期医療体制にかかる検討状況について (資料6)

- (4) 第8次群馬県保健医療計画について (資料7)

- (5) 平成30年度県当初予算について (資料8)

- (6) 周産期医療啓発リーフレットについて (資料9)

4 その他

5 閉会

平成29年度第2回群馬県周産期医療対策協議会 出席者名簿

日時：平成30年3月22日（木）

19:00～21:00

会場：群馬県庁29階294会議室

委員等

区分	氏名	所属・役職名	出欠	備考
県	根岸 信宏	健康福祉部副部長	代理	武藤医務課長
医師会	今泉 友一	群馬県医師会理事（小児科）	○	
	永山 雅之	群馬県医師会理事（産婦人科）	○	
産婦人科医会	長島 勇	群馬県産婦人科医会会長	○	
	角田 隆	群馬県産婦人科医会副会長	○	
小児科医会	田口 勉	群馬県小児科医会会長	○	
群馬大学	岩瀬 明	群馬大学大学院医学系研究科産科婦人科学教授	○	
	荒川 浩一	群馬大学大学院医学系研究科小児科学教授	○	
総合 周産期母子 医療センター	高木 剛	県立小児医療センター産科部長 （総合周産期母子医療センター長）	○	
	丸山 憲一	県立小児医療センター第二内科部長（新生児科）	○	
地域 周産期母子 医療センター	亀田 高志	群馬大学医学部附属病院講師	○	
	藤生 徹	群馬大学医学部附属病院周産母子センターNICU講師	○	
	曾田 雅之	前橋赤十字病院産婦人科部長	○	
	松井 敦	前橋赤十字病院小児科部長	○	
	田代 雅彦	独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院院長	○	
	伊藤 理廣	独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院医務局長 兼産婦人科主任部長兼リプロダクションセンター長	○	
	伊藤 郁朗	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター 産婦人科部長	○	
	五十嵐 恒雄	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター 小児救急部長	○	
	遠藤 究	公立藤岡総合病院臨床研修統括部長（産婦人科）	欠席	
	深澤 信博	公立藤岡総合病院小児科部長	○	
	鏡 一成	桐生厚生総合病院産婦人科診療部長	○	
	大木 康史	桐生厚生総合病院小児科診療部長	○	
	寺西 貴英	SUBARU健康保険組合太田記念病院産婦人科部長	○	
	堀 尚明	SUBARU健康保険組合太田記念病院小児科部長	○	
協力 医療機関	齋藤 耕一郎	前橋協立病院小児科科長	○	
	前田 昇三	伊勢崎市民病院副院長（小児科）	○	
	五十嵐 茂雄	公立富岡総合病院産婦人科主任医長	○	
	西村 秀子	利根中央病院小児科部長	欠席	
消防	清水 岳	群馬県消防長会長（前橋市消防局長）	代理	前橋市消防局 関警防課長
保健所	高橋 篤	群馬県保健所長会代表（伊勢崎保健福祉事務所医監）	○	

関係者

氏名	所属・役職名	出欠	備考
福島 計之	総務部消防保安課次長	○	
増田 さゆり	こども未来部児童福祉課母子保健指導係長	○	
高橋 雪子	こども未来部児童福祉課母子保健指導係長 (県立小児医療センター母子保健室母子保健課長)	○	
志村 重男	病院局総務課長	○	
長谷 康夫	病院局総務課補佐(病院改革係長)	○	
岡崎 正弘	県立小児医療センター事務局経営課長	○	
勝守 高之	前橋市消防局警防課救急救命係長	○	

事務局

氏名	所属・役職名	出欠	備考
武藤 幸夫	健康福祉部医務課長	○	
江原 昭二	健康福祉部医務課医師確保対策室長	○	
植野 敏行	健康福祉部医務課補佐(救急災害医療係長)	○	
柳 邦広	健康福祉部医務課医師確保対策室医師確保対策係長	○	
林 利幸	健康福祉部医務課救急災害医療係主幹	○	
小久保 慶祐	健康福祉部医務課救急災害医療係主任	○	

平成29年度第2回群馬県周産期医療対策協議会 議事概要

日時：平成30年3月22日（木）

19:00～21:00

会場：県庁29階 294会議室

1 開会

司会：植野補佐

2 あいさつ

武藤課長から挨拶。

3 議事

進行：岩瀬教授

(1) 周産期医療に係る調査結果について

① 周産期医療情報システム稼働状況等について

資料1を小児医療センター母子保健室高橋課長から説明。

② 母体搬送に関する集計結果について

資料2を小児医療センター高木委員から説明。

③ 新生児搬送に関する集計結果等について

資料3を小児医療センター丸山委員から説明。

④ 周産期死亡に係る調査結果について

資料4を小児医療センター高木委員から説明。

丸山委員から早期新生児死亡についてはオープンカンファレンス後に報告する旨説明あり。

委員意見（①～④関係）：特になし。

(2) 周産期医療機関以外での分娩及びそのおそれがある場合の救急搬送フローについて

資料5を救急災害医療係林から説明。

委員意見：通常診療しない在胎週数の児についても一次対応を求められることについて、医師から心配の声がある。

→丸山委員回答：医師のいない車中等で分娩となるより、医療機関で分娩した方が安全という考え方であるので御協力いただきたい。

(3) 今後の周産期医療体制にかかる検討状況について

資料6を救急災害医療係林から説明。

委員意見：体制再整備のスケジュールについて質問あり。

→医務課長回答：現在は方向性を検討しているところであり、整備時期は未定である。

(4) 第8次群馬県保健医療計画について

資料7を救急災害医療係林から説明。

委員意見：特になし。

(5) 平成30年度県当初予算について

資料8を救急災害医療係林及び医師確保対策室柳係長から説明。

委員意見：特になし。

(6) 周産期医療啓発リーフレットについて

資料9を救急災害医療係林から説明。

委員意見：外国語版の作成及び検診費用の公費助成の記載について要望あり。

4 その他

特になし。

5 閉会

事務局から事務連絡、閉会。